

中国からの商標権侵害物品が依然として高水準

(令和3年の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況)

沖縄地区税関は、令和3年の偽ブランド品等の知的財産侵害物品の差止状況をまとめましたのでお知らせします。

全体：輸入差止件数は減少し、差止点数は増加

- 輸入差止件数は123件で、前年と比べて10.9%減少、輸入差止点数は1,106点で、前年と比べて11.0%増加しました。

仕出国（地域）別：中国が最大の仕出国

- 仕出国（地域）別の輸入差止件数では、中国が全体の58.5%（72件）を占めました。
- 輸入差止点数でも中国が全体の55.6%（615点）で最多数を占めています。
- 沖縄地区税関が知的財産侵害物品の輸入差止実績の公表を始めた平成22年以降、中国が件数、点数ともに最大の仕出国になっています。

品目別：輸入差止件数上位3品目が全体の約7割
衣類が最多で輸入差止件数全体の約3割

- 輸入差止件数が多かったのは、衣類、バッグ類、靴類で全体の76.7%（122件）を占め、昨年に引き続き、輸入差止件数の3大品目となりました。
- 輸入差止点数が最も多かったのは衣類で548点、次にバッグ類で140点、3位は携帯電話及び付属品で127点でした。

(注)「輸入差止件数」は、税関が差止めた知的財産侵害物品が含まれていた輸入申告又は郵便物の数です。

「輸入差止点数」は、税関が差止めた知的財産侵害物品の点数です。

例えば、1件の輸入申告又は郵便物に、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、「1件20点」として計上しています。

沖縄地区税関は令和4年5月15日、50周年を迎えます。

○お問い合わせ先 沖縄地区税関 知的財産調査官
TEL：098-943-7830

ニセモノは買わない！騙されない！持ち込まない！

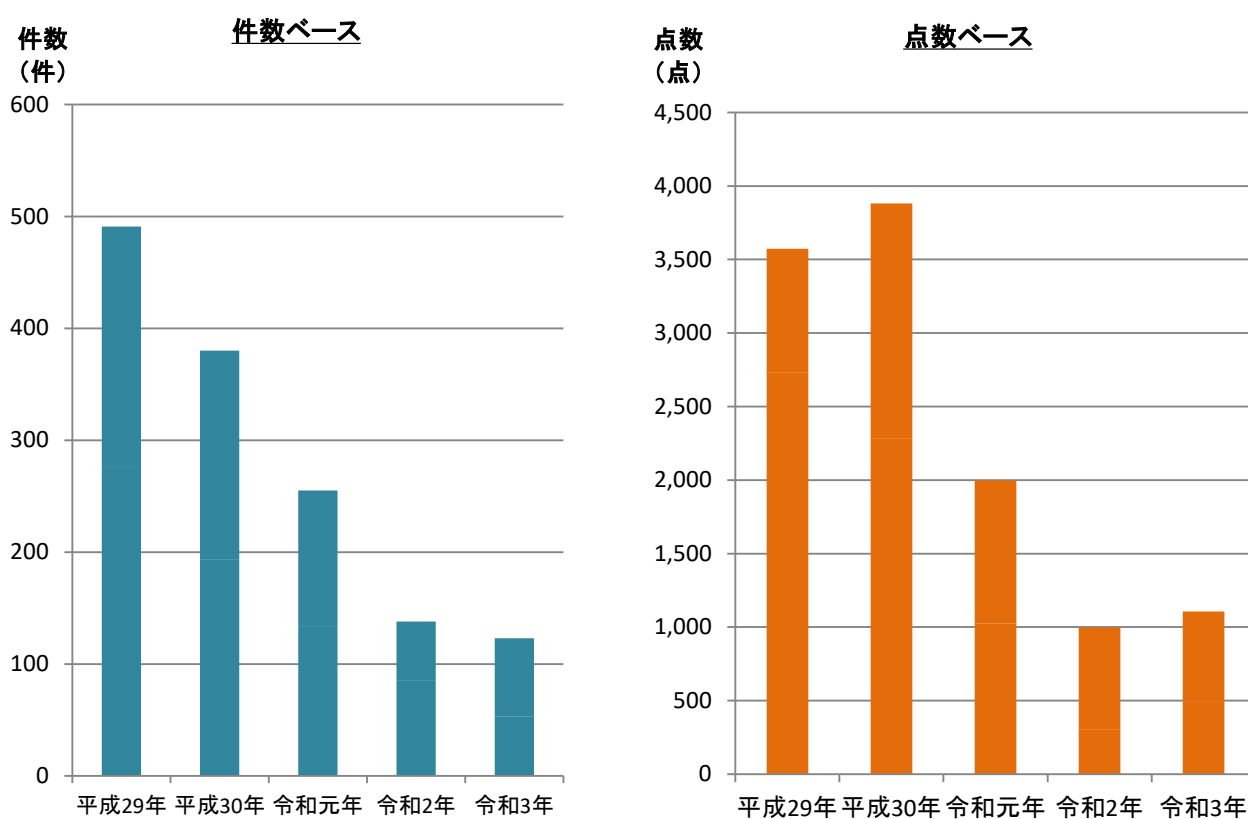


令和3年沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況(詳細)

- 輸入差止件数は、123件（前年比10.9%減）でした。
- 輸入差止点数は、1,106点（前年比11.0%増）でした。

(注) 「輸入差止件数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の輸入申告及び郵便物の数です。
「輸入差止点数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。例えば、1件の輸入申告において、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、1件20点として計上しています。

知的財産侵害物品の輸入差止実績の推移



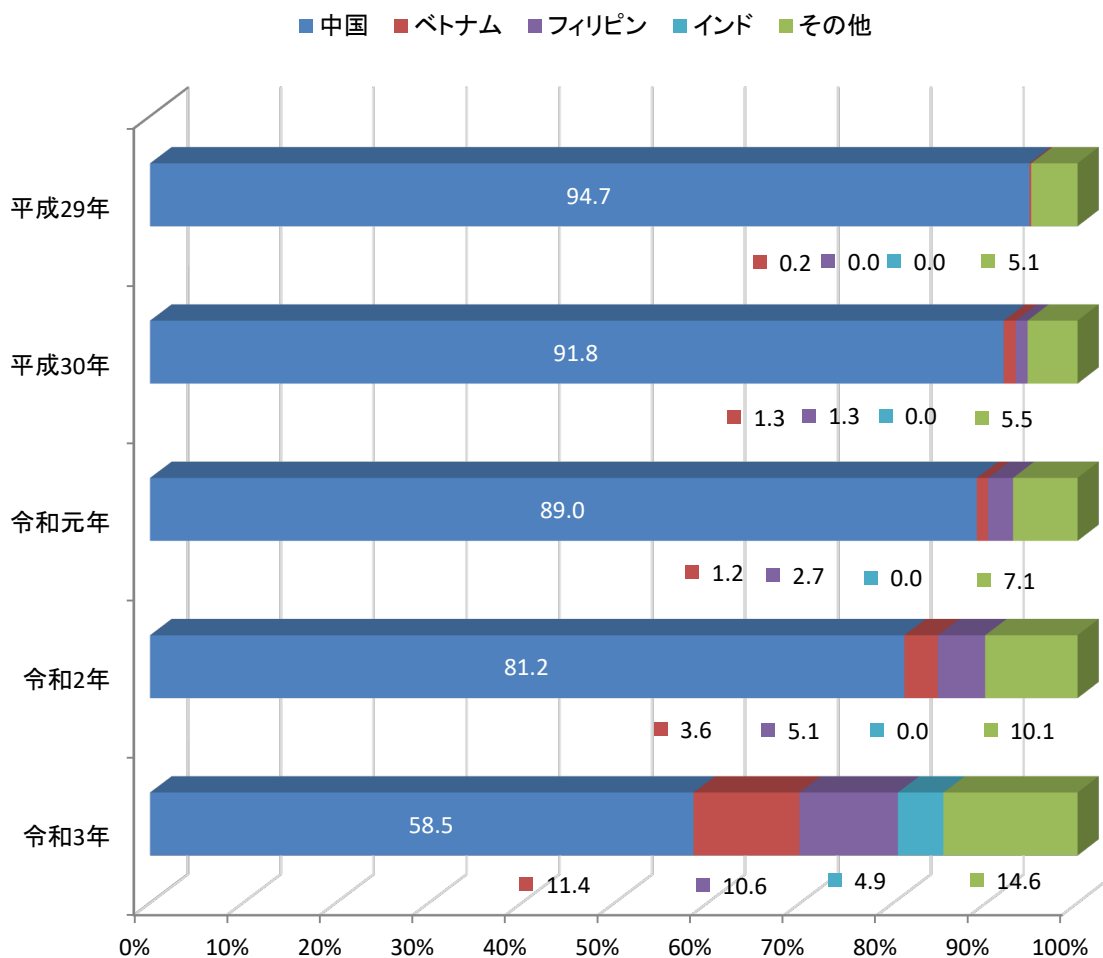
(注) 令和元年とは、平成31年1月から令和元年12月を示します。

○ 仕出国(地域)別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、中国を仕出しとするものが72件（構成比58.5%、前年比35.7%減）で、引き続き高水準にあります。次いでベトナムが14件（同11.4%、同180.0%増）、フィリピンが13件（同10.6%、同85.7%増）でした。
- 輸入差止点数は、中国を仕出しとするものが615点（構成比55.6%、前年比28.4%増）、次いでフィリピンが165点（同14.9%、同345.9%増）、ベトナムが142点（同12.8%、同24.1減）でした。

仕出国別(中国・ベトナム・フィリピン・インド・その他)輸入差止件数構成比の推移

枠内の数字は構成比(%)

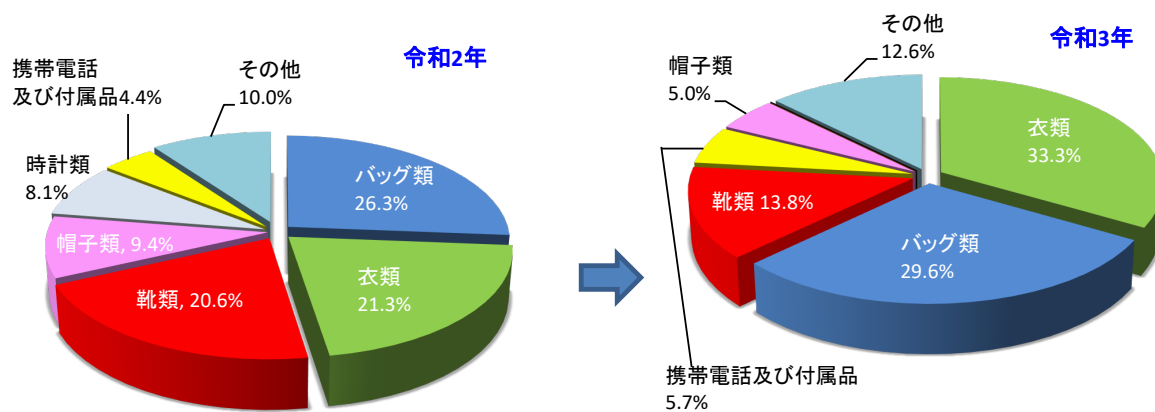


(注) 構成比の合計は、四捨五入の関係で100%とならない場合があります。

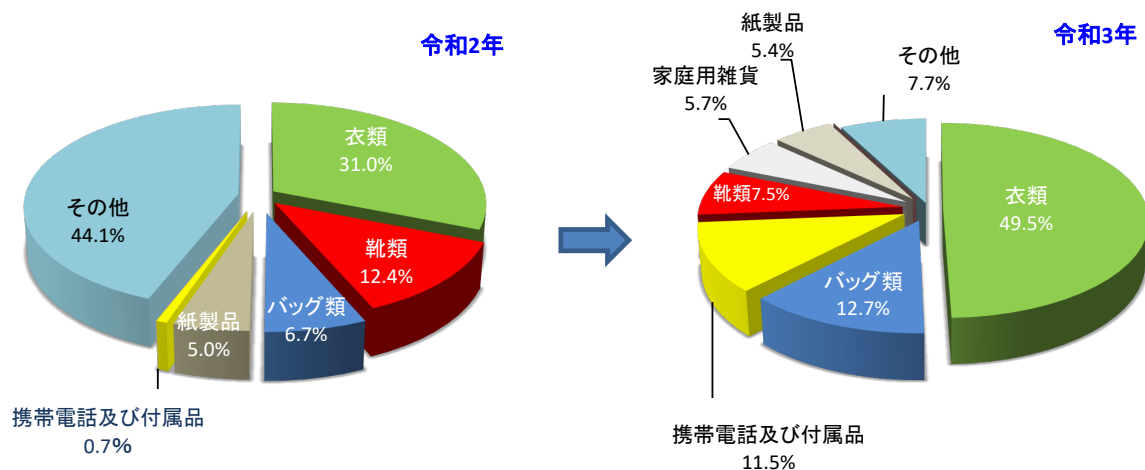
○ 品目別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、衣類が53件（構成比33.3%、前年比55.9%増）と最も多く、次いでバッグ類が47件（同29.6%、同11.9%増）、靴類が22件（同13.8%、同33.3%減）でした。
- 輸入差止点数は、衣類が548点（構成比49.5%、前年比77.3%増）と最も多く、次いでバッグ類が140点（同12.7%、同109.0%増）、携帯電話及び付属品が127点（同11.5%、同約18倍）でした。

品目別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



品目別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)

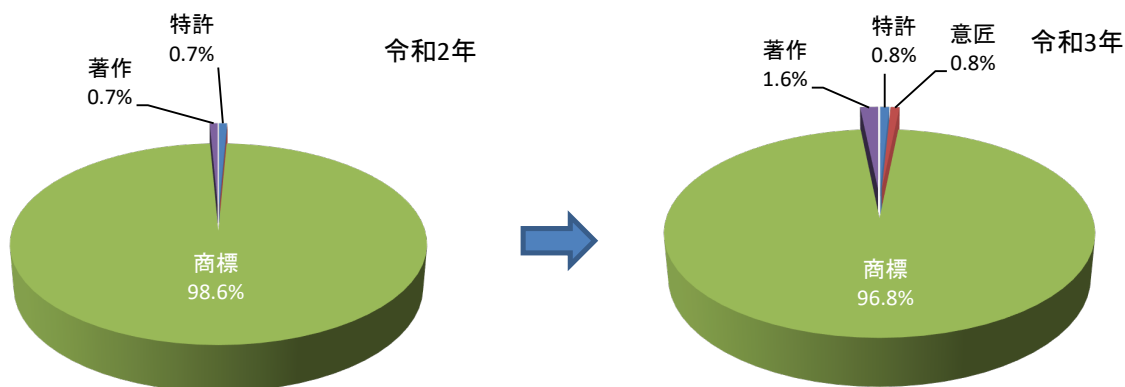


(注) 構成比の合計は、四捨五入の関係で100%とならない場合があります。

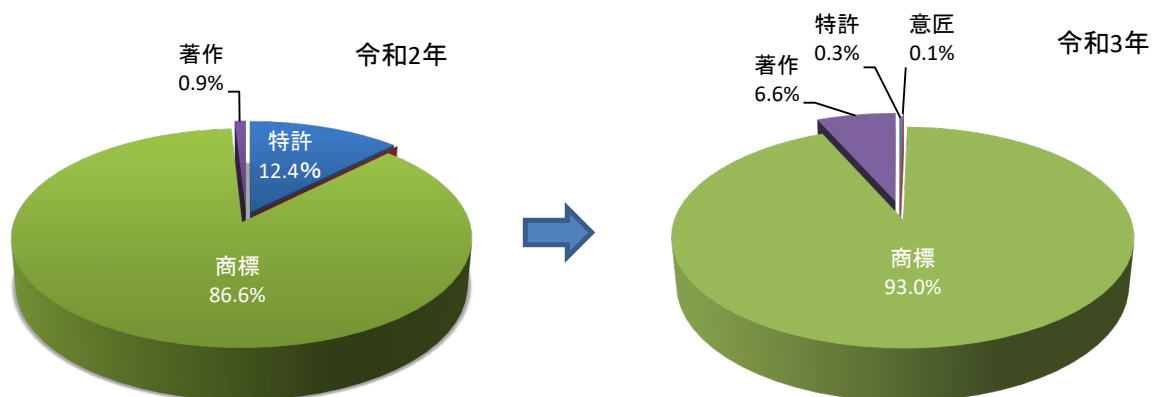
○ 知的財産別輸入差止実績

- > 輸入差止件数は、偽ブランド品などの商標権侵害物品が120件（構成比96.8%、前年比11.8%減）で、引き続き全体の大半を占め、次いで偽キャラクターグッズなどの著作権侵害物品が2件（同1.6%、同100.0%増）、特許権侵害物品が1件（同0.8%、同増減なし）、意匠権侵害物品が1件（同0.8%、同全増）でした。
- > 輸入差止点数については、商標権侵害物品が1,029点（構成比93.0%、前年比19.2%増）と大半を占め、著作権侵害物品が73点（同6.6%、同711.1%増）、特許権侵害物品が3点（同0.3%、同97.6%減）、意匠権侵害物品が1点（同0.1%、同全増）でした。

知的財産別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



知的財産別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)



(注1) 構成比の合計は、四捨五入の関係で100%とならない場合があります。

(注2) 各権利で保護されているものは、例えば以下のものです。

意匠権: 意匠法に基づき意匠登録された物品の形状、模様等の「デザイン」

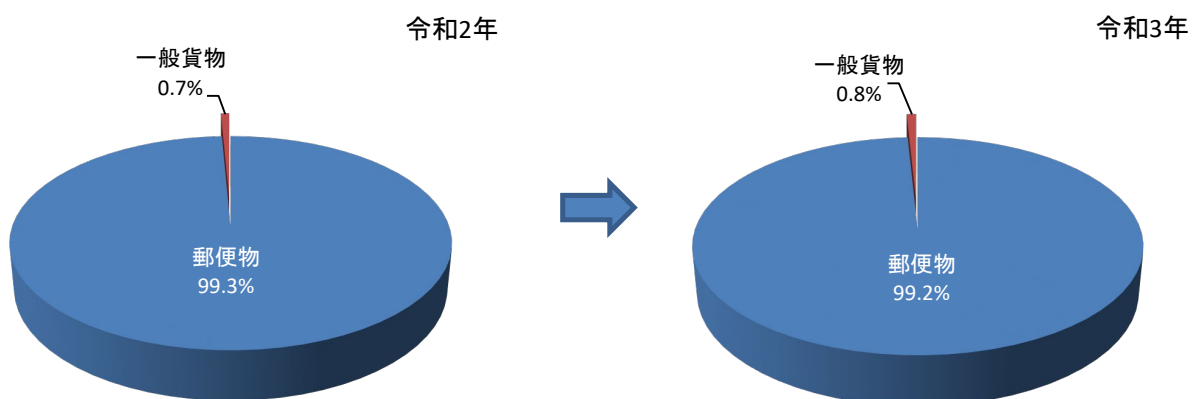
商標権: 商標法に基づき商標登録された文字、図形等の「ロゴマークやブランド名」

著作権: 創作されたキャラクターや音楽CD等の著作物

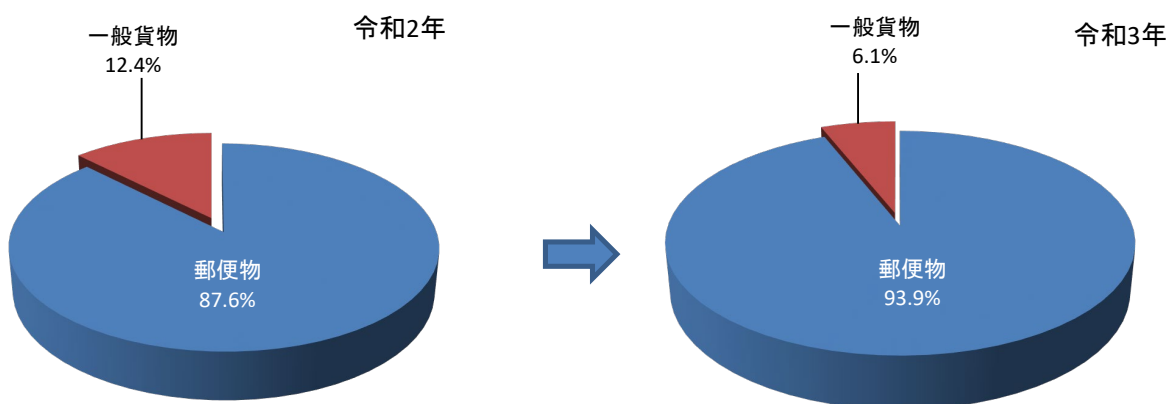
○ 輸送形態別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、郵便物が122件（構成比99.2%、前年比10.9%減）と全体の大半を占めており、一般貨物が1件（同0.8%、同増減なし）でした。
- 輸入差止点数は、郵便物が1,039点（構成比93.9%、前年比19.2%増）、一般貨物が67点（同6.1%、同46.0%減）で、郵便物が多くなっています。

輸送形態別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



輸送形態別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)



(注) 構成比の合計は、四捨五入の関係で100%とならない場合があります。

令和3年の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況 (資料)

1. 仕出国(地域)別輸入差止実績(件数)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前期比	構成比
中国	465	349	227	112	72	64.3%	58.5%
ベトナム	1	5	3	5	14	280.0%	11.4%
フィリピン	0	5	7	7	13	185.7%	10.6%
インド	0	0	0	0	6	全増	4.9%
インドネシア	0	0	2	1	4	400.0%	3.3%
台湾	13	9	0	2	4	200.0%	3.3%
香港	3	3	0	2	3	150.0%	2.4%
シンガポール	3	1	0	0	2	全増	1.6%
タイ	0	0	3	1	2	200.0%	1.6%
アラブ首長国連邦	0	0	1	0	1	全増	0.8%
スリランカ	0	0	0	0	1	全増	0.8%
韓国	3	1	8	2	1	50.0%	0.8%
米国	1	5	4	6	0	全減	0.0%
その他	2	2	0	0	0	-	0.0%
合計	491	380	255	138	123	89.1%	100.0%

(注1) 令和元年とは、平成31年1月から令和元年12月を示します。

(注2) 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(注3) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

2. 仕出国(地域)別輸入差止実績(点数)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前期比	構成比
中国	3,322	2,221	1,473	479	615	128.4%	55.6%
フィリピン	0	11	36	37	165	445.9%	14.9%
ベトナム	1	20	37	187	142	75.9%	12.8%
香港	34	229	0	12	69	575.0%	6.2%
台湾	104	1,097	0	61	30	49.2%	2.7%
インドネシア	0	0	35	1	23	2300.0%	2.1%
シンガポール	73	205	0	0	22	全増	2.0%
タイ	0	0	19	36	18	50.0%	1.6%
インド	0	0	0	0	11	全増	1.0%
アラブ首長国連邦	0	0	1	0	8	全増	0.7%
スリランカ	0	0	0	0	2	全増	0.2%
韓国	8	57	166	2	1	50.0%	0.1%
米国	3	33	230	181	0	全減	0.0%
その他	28	9	0	0	0	-	0.0%
合計	3,573	3,882	1,997	996	1,106	111.0%	100.0%

(注1) 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

3. 品目別輸入差止実績(件数)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前年比	構成比
衣類	48	67	70	34	53	155.9%	33.3%
バッグ類	153	71	69	42	47	111.9%	29.6%
靴類	171	124	49	33	22	66.7%	13.8%
携帯電話及び付属品	31	28	18	7	9	128.6%	5.7%
帽子類	10	14	8	15	8	53.3%	5.0%
電気製品	3	3	0	0	5	全増	3.1%
時計類	35	19	10	13	4	30.8%	2.5%
家庭用雑貨	3	3	2	0	3	全増	1.9%
身辺細貨類	0	10	3	1	2	200.0%	1.3%
文具類	0	0	0	0	2	全増	1.3%
ベルト類	6	2	6	3	1	33.3%	0.6%
眼鏡類及び付属品	7	18	6	6	1	16.7%	0.6%
上記以外の品目	40	41	36	6	2	33.3%	1.3%
運動用具	2	0	3	1	0	0.0%	0.0%
医薬品	2	0	2	0	0	-	0.0%
紙製品	0	0	1	1	1	100.0%	0.6%
化粧品	3	0	0	0	0	-	0.0%
アウトドア用品	1	0	0	0	0	-	0.0%
布製品	4	7	6	0	0	-	0.0%
コンピュータ製品	6	12	5	0	1	全増	0.6%
CD、DVD類	3	5	4	0	0	-	0.0%
衣類付属品	0	2	4	0	0	-	0.0%
玩具類	3	0	3	0	0	-	0.0%
キーホルダー類	4	3	2	0	0	-	0.0%
その他	12	12	6	4	0	全減	0.0%
合計	491	380	255	138	123	89.1%	100%

(注1) 1事業で複数の品目を含んだものがある場合、それぞれに計上するため、品目ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。

なお、構成比は品目ごとの件数の合計(のべ件数)をもとに算出しています。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

4. 品目別輸入差止実績(点数)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前年比	構成比
衣類	168	479	391	309	548	177.3%	49.5%
バッグ類	264	244	109	67	140	209.0%	12.7%
携帯電話及び付属品	1,250	110	219	7	127	1814.3%	11.5%
靴類	294	142	288	124	83	66.9%	7.5%
家庭用雑貨	169	10	6	0	63	全増	5.7%
紙製品	0	0	1	50	60	120.0%	5.4%
文具類	0	0	0	0	33	全増	3.0%
帽子類	56	54	24	25	25	100.0%	2.3%
身辺細貨類	0	51	52	1	10	1000.0%	0.9%
電気製品	26	301	0	0	10	全増	0.9%
時計類	74	22	10	13	4	30.8%	0.4%
上記以外の品目	1,272	2,469	897	400	3	0.8%	0.3%
ベルト類	10	2	6	6	1	16.7%	0.1%
眼鏡類及び付属品	8	18	7	41	1	2.4%	0.1%
コンピュータ製品	25	20	7	0	1	全増	0.1%
運動用具	45	0	3	13	0	全減	0.0%
玩具類	90	0	234	0	0	-	0.0%
医薬品	119	0	119	0	0	-	0.0%
CD、DVD類	42	281	58	0	0	-	0.0%
布製品	34	55	22	0	0	-	0.0%
衣類付属品	0	23	12	0	0	-	0.0%
キーホルダー類	271	221	3	0	0	-	0.0%
自動車付属品	240	31	0	0	0	-	0.0%
化粧品	252	0	0	0	0	-	0.0%
その他	136	1,818	426	340	0	全減	0.0%
合計	3,573	3,882	1,997	996	1,106	111.0%	100.0%

(注1) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

5. 知的財産別輸入差止実績

上段: 件数
下段: 点数

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前年比	構成比
特許権	0	0	0	1	1	100.0%	0.8%
	0	0	0	124	3	2.4%	0.3%
実用新案権	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
意匠権	2	2	0	0	1	全増	0.8%
	25	300	0	0	1	全増	0.1%
商標権	482	370	248	136	120	88.2%	96.8%
	3,422	2,030	1,605	863	1,029	119.2%	93.0%
著作権	10	14	8	1	2	200.0%	1.6%
	126	1,552	392	9	73	811.1%	6.6%
著作隣接権	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
育成者権	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
不正競争防止法	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
合 計	491	380	255	138	123	89.1%	100.0%
	3,573	3,882	1,997	996	1,106	111.0%	100.0%

(注1) 1件の事案で複数の知的財産侵害に当たる場合があります。その為、知的財産ごとの点数とその合計は一致しますが、

知的財産ごとの差止件数とその合計は一致しません。なお、構成比は権利ごとの数の合計(のべ数)を基に算出しています。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

(注3) 各権利で保護されているものは、例えば以下のものです。

意匠権: 意匠法に基づき意匠登録された物品の形状、模様等の「デザイン」

商標権: 商標法に基づき商標登録された文字、図形等の「ロゴマークやブランド名」

著作権: 創作されたキャラクターや音楽CD等の著作物

6. 輸送形態別輸入差止実績

上段: 件数
下段: 点数

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前年 同期比	構成比
郵便物	464	359	252	137	122	89.1%	99.2%
	3,331	2,120	1,720	872	1,039	119.2%	93.9%
一般貨物	27	21	3	1	1	100.0%	0.8%
	242	1,762	277	124	67	54.0%	6.1%
合 計	491	380	255	138	123	89.1%	100.0%
	3,573	3,882	1,997	996	1,106	111.0%	100.0%

(注1) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

沖縄地区税関で輸入を差止めた侵害物品の例

< 令和3年差止め品目 >

<p>①衣類（商標権）</p> 	<p>②バッグ（商標権）</p> 
<p>③靴（商標権）</p> 	<p>④帽子（商標権）</p> 
<p>⑤文具類（商標権）</p> 	<p>⑥スマートフォンケース（著作権）</p> 
<p>⑦美容用ローラー（意匠権）</p> 	<p>⑧スマートフォン等のグリップ・スタンド（特許権）</p> 

商標権：商標法に基づき商標登録された文字、図形等の「ロゴマークやブランド名」

著作権：創作されたキャラクターや音楽CD等の「著作物」（著作権法で保護）

意匠権：意匠法に基づき意匠登録された物品の形状、模様等の「デザイン」

特許権：特許法に基づき特許登録された「発明」